

政務活動実施報告書

令和8年3月20日

村上市議会議員 三田 敏秋 様

議員名 長谷川 孝



私は、下記のとおり政務活動を終了しましたので報告します。

用 務 名	「洋上風力の新たなステージ」公開セミナー
実 施 日 時	令和8年3月13日(金) 午後 2時00分 ~ 午後 4時30分
用 務 先	東京都 (霞が関 イイノカンファレンスセンター)
参加議員名	※同行議員がある場合記入すること。
全体参加者数	※同行議員がある場合記入すること。 1 名
概要及び所見	※記載欄が不足する場合は別葉に記載すること。 別紙記載のとおり
備 考	



令和8年3月13日「洋上風力の新たなステージ」  
公開セミナー政務活動報告

所見

洋上風力発電は、黎明期であり、エネルギー安全保障の強化や発電コストの低減に資する国内サプライチェーンの整備・人材育成等を含む産業基盤の確立に向けた取り組みは未だ緒にすぎたばかりであって、初期段階における案件形成を進めることで産業基盤を構築していく必要がある。

RWE Renewables Japan EVP 洋上風力発電アジア・太平洋地域のイェンス・オルフェルト社長が、村上及び胎内沖洋上風力についてコメントしています。

非常にコストが高くなり、痛みを伴っている。これからは卸市場の開拓が必要となると述べていました。

また、高市政権では、グリーン電気を成長戦略の中核と捉えていることから、系統連系の強化・風車・作業船の国産化等に加え、投資を呼び込む政策が必要とのこと。

本市としての戦略

注目されている洋上風力発電事業が、本市で安価な電力を活用地域の産業に結びつくことが重要だと感じます。

電力全てが東京圏に運ばれるのでは、ただの場所貸しでしかなく、将来の本市の地域経済活性化戦略を考える必要があります。事業体は世界に名だたる企業ですが、臆することなく本市の戦略を盛り込んで貰う勇気ある施策を希望します。